

A man in a dark suit and glasses stands in a modern office hallway. He is looking directly at the camera with a neutral expression. The hallway has large windows on the left and recessed ceiling lights. The background is slightly blurred, showing the depth of the hallway.

当期は、2008年9月以降に起きた世界的経済危機の影響を受け、下期において過去に例を見ない急激な業績の落ち込みを体験致しました。しかしながら、厳しい経済状況のなか、当社はこの悪影響を最小限に食い止め、経常利益で2,045億円、連結純利益で1,270億円といういずれも過去2位の成績を確保できました。これは、当社の平時からの危機対応への備えと、一旦事が起こった際の迅速な対応が功を奏した結果と考えています。

2008年度は、様々な面で異常事態の年となりましたが、グローバル経済のパラダイムシフトによって、海運業が長期的に成長していくとの当社認識に変更はなく、成長を見据えた経営をこれからも続けていく所存です。

代表取締役 社長
芦田 昭充

株主の皆様へ

迅速な対応が決め手に

2008年度上期は海運業にとって、まさにドライバルク船市況を中心に過去最高とも言える活況を呈しました。しかし、2008年9月のリーマンショックに端を発して海上荷動きが急激に落ち込み、状況は一変しました。この空前の落ち込みは、円高や上期における船舶燃料価格の高騰と相俟って当社損益を大きく圧迫しました。

こうした環境激変の中、老齢船のスクラップはもとより不経済船の返船、停船を推し進め、全社をあげて緊急コスト削減を行うなど、当社は迅速かつ大胆に影響を最小限に抑えるための諸策を実行しました。その結果、当期は高い利益水準を確保することができました。

こうしたことが可能となった背景には、社長就任以来、将来仮に世界経済が減速した場合に備え、運航船隊を縮小するなどの緊急対応プランを各営業部門で作成し、毎年それを見直し、平時から準備をしてきたことが功を奏したと思われます。これに加え、当社の持ち味である迅速に意思決定を行い実行する組織力、あるいは運航船隊及び貨物契約の種類や契約期間のポートフォリオを最適に組み合わせるマネジメント力が利益を計上できた大きな要因になったと考えています。同時に2008年度の下半期のような厳しい経営環境に対処し、他社を凌ぐ利益を計上できたという事実は、海運業に経営資源を集中している当社のビジネスモデルの有効性をまさに立証したともいえます。

一方、今回の厳しい状況を経て財務基盤の重要性も浮き彫りとなりました。海運業は、長期にわたって好調を維持して参りましたが、当社はその恩恵を他社よりも早く、そして長く享受し、着実に自己資本を積上げてきました。2002年3月末の当社の自己資本は1,670億円、ギアリングレシオは4.00でしたが、その後、成長のための船舶投資を行いながらも、有利子負債の削減に努め、2009年3月期末の自己資本は6,237億円、ギアリングレシオは1.13となりました。当面厳しい事業環境が予想されますが、当社の相対的に堅固な財務体質は当社の競争力をより一層高めてくれるものと確信いたします。

更なる成長への布石

長期的視点に立てば海運業は決して成熟産業ではなく、世界的な人口や貿易量の増加に伴ってこれからも成長を続ける産業であると考えています。確かに、現在は世界的な不況により一時的に荷動きが落ち込んでいますが、中国やその他主要国における在庫調整や、グローバルな金融不安といった要素が緩和されれば、世界的な海上荷動きや運賃市況も徐々に回復していくものと確信しています。

昨年秋以降は、損益の悪化を最小限に食い止めるため短期的には船隊拡張のペースを落とし、中期経営計画「MOL ADVANCE」当初プランの～2013年3月までに、1,200隻体制を実現する～との目標を2年程度遅らせる計画に変更しました。しかし中長期的には世界経済の発展に沿って船隊を拡張していく成長戦略に変更はありません。

当面は厳しい経済環境が予想され、営業戦略も含めた経営力と財務体質の優劣が各社の成否を分けていくと考えられます。当社には健全な財務体質、バランスの取れた事業ポートフォリオ、贅肉を排した強固な組織体制があります。こうした根源的な強みを生かし、当社は眼前に広がる荒波を乗り越え、海運業界における地位を一層ゆるぎないものとしていきたいと思っております。

2009年7月6日

代表取締役 社長

芦田 昭 充